



①1号墳石室全景
(南より)



②1号墳石室全景
(西より)

この段階では羨道部最後の左袖石は薄い石であった為まだ検出されていない。



③1号墳石室全景
(南より)

①1号墳石室奥壁検出状況
(南より)

奥壁は最下段の一段が確認され、3枚の礎を使用していた。向かって右側の石が最も大型であった。



②1号墳石室右側壁検出状況
(北西より)

右側壁は一カ所だけ2段目の礎が確認されたが、奥壁と接する最後の石はすでに欠損していた。



③1号墳石室左側壁検出状況
(北東より)

左側壁も残存状況は悪く、特に羨道部と玄室部の境部分がほとんど壁石が存在していなかった。





①1号墳石室玄室部全景
(東より)

玄室内もすでに礎床は後世の擾乱で殆ど残存せず、僅かに残っていた円礎も原位置を保つ物かどうかは確認が得られなかった。



②1号墳石室玄室部内近景
(東より)

玄室内に一カ所、平らな石が置かれていた。構築当時の物かは不明であったが、礎の配置は埋葬時の頭位の場所とも考えられる位置である。



③1号墳石室「石障」全景
(北より)

通常の柩石に比べて異常に高さがある。

①1号墳石室羨道部礎床
検出状況（東より）



②1号墳石室羨道部礎床
検出状況（東より）

礎床は羨道部の一部に残存していた。礎床の厚みは薄かったが、玉類を中心に遺物が集中して出土した。



③1号墳石室羨道部玉類
出土状況（東より）



① 1号墳墳丘セクション全景
(南より)



② 1号墳墳丘盛土状況
(東側)



③ 1号墳墳丘盛土状況
(西側)



① 1号墳墳丘盛土検出状況
(北側)

北側の盛土は東西に比べて
ローム土の使用頻度が高く、
また、一つの土層単位も小さい。



② 1号墳外護列石
埋設状況 (北側)



③ 1号墳外護列石
埋設状況 (東側)





① 1号墳石室裏込め
検出状況 (南より)



② 1号墳石室裏込め状況
(西側)



③ 1号墳石室裏込め状況
(西側)

① 1号墳石室裏込め検出状況
(北より)



② 1号墳石室裏込め検出状況
(東側)



③ 1号墳石室裏込め検出状況
(東側)





①1号墳石室底部
検出状況

石室裏込めの基底部は上部に比べ大型の礎を使用していた。また、側壁後ろ側は特に大型の礎を使用し、側壁を支えていた。



②1号墳石室側壁設置状況
(南側)



③1号墳石室掘り方
(南側)

顕著な掘り込みは奥壁と「石障」部のみで側壁は地山整地面に置かれただけの状態であった。

① 1号墳石室奥壁埋設状況
(南より)

奥壁は側壁と違い顕著な掘り込みを持つ。特に右側の礎は底面に人頭大の礎を埋め込み固定していた。



② 1号墳石室右側壁埋設状況
(南より)

側壁は奥壁と異なり地山整地面に置かれた状態であった。



③ 1号墳石室左側壁埋設状況
(南東側より)



①1号墳墳丘整地層
検出状況（北側）



②1号墳墳丘下溝状遺構
検出状況（南側）



溝状遺構は石室内から石室
裏込め壁の下を通して西側に
抜けていた。

③1号墳調査風景
（東より）





① 2号墳調査前全景（北より）



② 2号墳調査前石室全景（北東より）



① 2号墳全景（東より） 左上に見える盛り上がった畑が3号墳



② 2号墳全景（東より）

① 2号埴周溝調査近景
(北西より)

拳大から人頭大の礫が周溝底よりも大分浮いた状態で検出された。



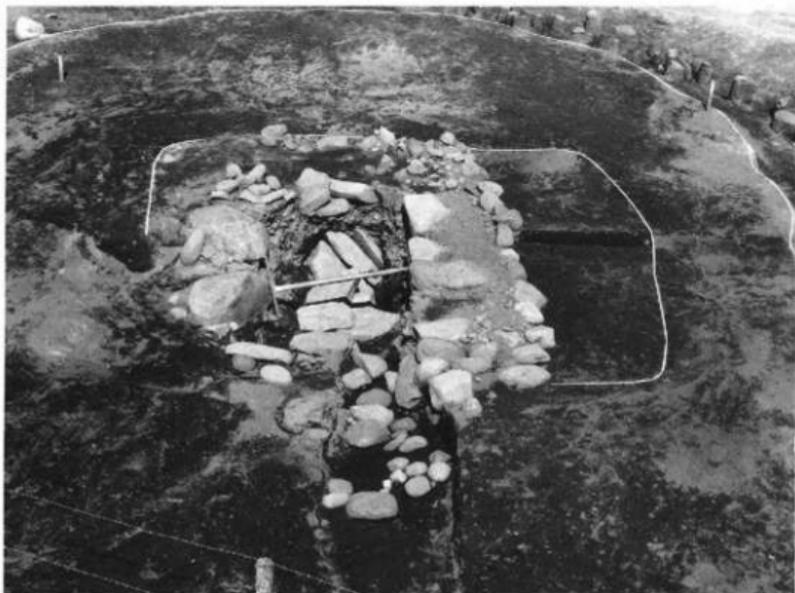
② 2号埴周溝調査近景
(北より)



③ 2号埴周溝内遺物出土状況
(北より)

図示した須恵器大甕の出土状況で、礫に混ざって出土した。すべて破砕した状態で、周溝底からは浮いていた。





① 2号墳石室全景 (南より)



② 2号墳石室全景 (北より)



① 2号墳石室掘り方全景 (北より)



② 2号墳石室女室内近景 (北より)

① 3号墳調査前風景
(西より)



3号墳の調査前は周辺部よりも1m程高く成っており桑畑として利用されていたがすでに礎は表面に散布していた。

② 3号墳調査前風景
(東より)



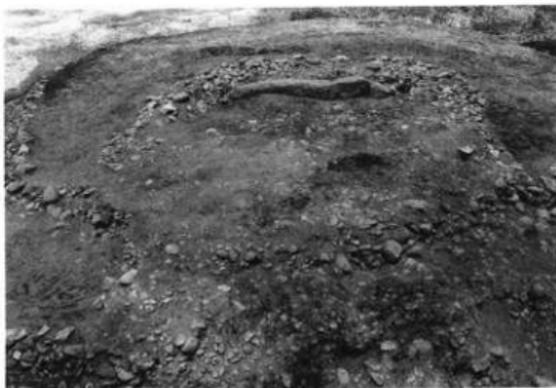
③ 3号墳調査前風景
(北より)



手前のトレンチは前回調査時の箇所

① 3号墳検出状況
(南より)

中央に見える板状の石が裏壁の上部部分。



② 3号墳外周り外護列石
検出状況 (東より)



③ 3号墳外回り外護列石
検出状況 (東より)

外護列石に接するように石室に使用されたと考えられる大型の礎が検出された。この事は石室の破壊が外護列石の埋没前にすでに行われていた事を示すものか。





① 3号墳東側周溝調査風景
(南より)

東側周溝には無数の拳大礫が検出され、その中に混じって須恵器甕や高環が出土した。写真手前に見える須恵器は図示した高環である。



② 3号墳東側周溝調査風景
(南より)

周溝の落ち込みには礫が検出されたが、外回りの外濶列石の間には礫の散布は確認されなかった。



③ 3号墳南側周溝調査風景
(東より)

① 3号墳東側周溝セクション
(北より)

周溝底から礫は大分浮いている状況が解る。



② 3号墳北側周溝セクション
(西より)



③ 3号墳周溝内遺物
出土状況 (北より)

礫下に埋まる状態で須恵器壺が出土したが、復元作業後も胴部には欠損する部分があり、完全な完形とはならなかった。





① 3号墳全景



① 3号墳全景（東より）



② 3号墳全景（北より）



① 3号墳外回り外護列石全景（南側）



② 3号墳外回り外護列石全景（北側）



③ 3号墳外回り外護列石全景（東側）



④ 3号墳外回り外護列石全景（西側）

① 3号墳外回り外護列石近景
(東より)

外回りの外護列石はほぼ垂直に積み重ねられている。



② 3号墳外回り外護列石近景
(西より)

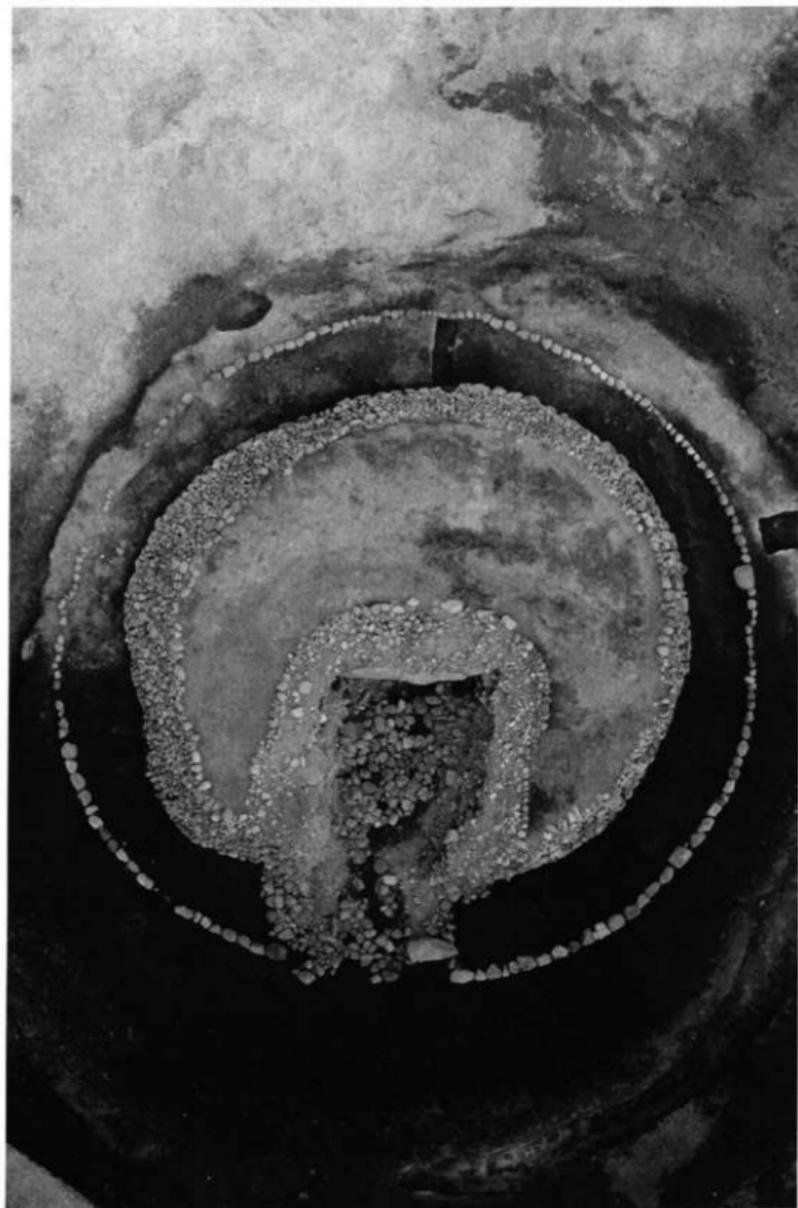
外護列石列西側の積み直し部分。積み直しの部分は他に比べて傾斜が緩やかである。



③ 3号墳外回り外護列石
控え積み状況 (南より)

外回りと内回りの外護列石の空間は小石と土が充填しており、垂直面はとれないほどぼろぼろと崩れるような状態であった。また、調査時には無数の蛇がこの石の間に入っていた。このことが古墳名称の起りか。





① 3号墳全景 外回り外護列石除去後



① 3号墳全景 外回り外護列石除去後（南より）



② 3号墳全景 外回り外護列石除去後（北より）



① 3号墳内回り外護列石全景 (南側)



② 3号墳内回り外護列石全景 (北側)



③ 3号墳内回り外護列石全景 (東側)



④ 3号墳内回り外護列石全景 (西側)

①3号墳内回り外護列石近景
(東より)

外回りの外護列石に比べ大型の礎が積まれている。特に基底部に近い部分はその傾向が顕著である。



②3号墳内回り外護列石近景
(西より)



③3号墳内回り外護列石近景
(北より)





① 3号墳内回り外護列石
近景 (西より)

列石使用の確は濡れるとその石質により乾く早さが異なり写真のようなまだら状になる。黒く見える乾きの遅い石は主に黒色多孔質安山岩や軽石である。



② 3号墳内回り外護列石
近景 (南西より)



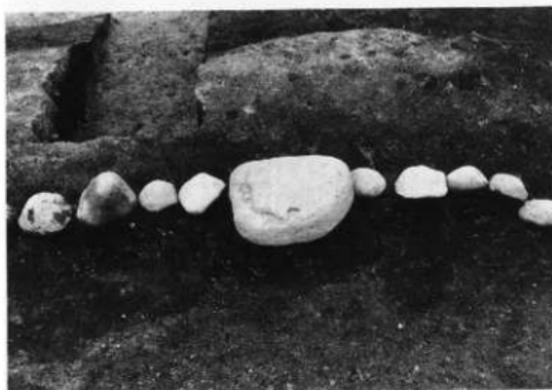
③ 3号墳内回り外護列石
近景 (北より)

① 3号墳外回り外護列石根石
検出状況（東より）

外回りの外護列石根石は所々に周りに比べて大きめの礎を使用している箇所が確認された。この事は何らの作業単位を表すのか、築造時の企画点的な物なのか推測されたが確証は得られなかった。



② 3号墳内回り外護列石根石
検出状況（西より）



③ 3号墳内回り外護列石近景
（北より）

内回りは外回りの外護列石に比べ積まれている角度がゆるやかであった。





① 3号墳内回り外護列石
控え積み検出状況
(南より)



② 3号墳内回り外護列石
控え積み検出状況
(東側)

内回りの控え積みは外回り列石と異なりすべて盛り土で行われている。石室の裏込め石と同時に盛り土が行われた事が観察できた。



③ 3号墳内回り外護列石
控え積み検出状況
(西側)

① 3号墳外回り外護列石
控え積み検出状況
(東より)



② 3号墳内回り外護列石
控え積み検出状況
(北側)



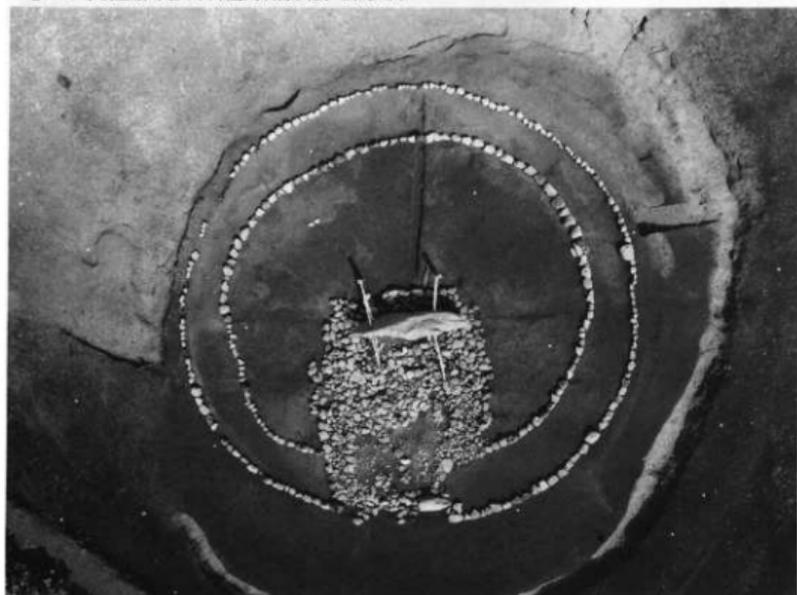
③ 3号墳内回り外護列石
控え積み検出状況
(東より)

内回り外護列石と石室裏込
め石が接する部分。





① 3号墳全景 内回り外濶列石除去後（東より）



② 3号墳全景 内回り外濶列石除去後

① 3号墳石室控え積み
検出状況（東側）

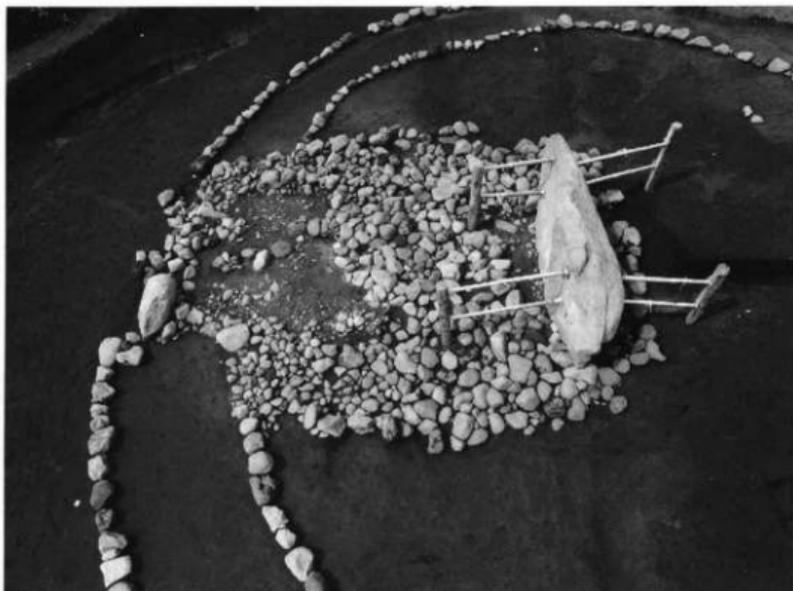


② 3号墳石室控え積み
検出状況（北側）



③ 3号墳石室控え積み
検出状況（西側）





① 3号墳全景 石室根石検出状況（東より）



② 3号墳全景 石室掘り方

① 3号墳石室奥壁
設置状況（西より）



② 3号墳調査風景
（南より）



③ 3号墳石室掘り方
検出状況（南より）

石室壁は奥壁のみ顕著な掘り込みが確認された。他の側壁部分は窪み程度の掘り込みであったが、底面は非常に硬質化しており、壁の重量が重かった事が解る。





① 3号墳奥壁除去
作業風景（南より）

奥壁は石材が溶結凝灰岩で、幅約3.4m、重さ5tの巨石が用いられていた。



② 3号墳墳丘整地面
検出状況（東より）

整地面は北側のみ検出された。内回り外回り共に列石の根石はこの層の上に置かれていた。

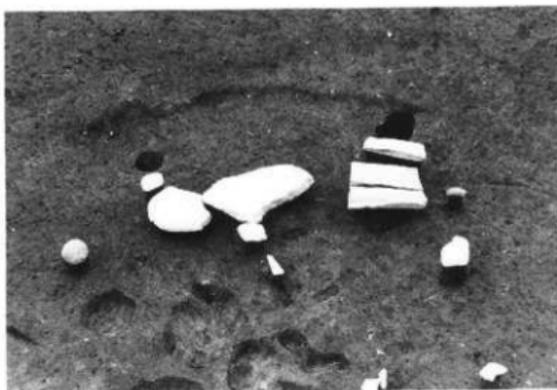


③ 3号墳旧地形
検出状況（北より）

①H1号住居址全景
(南より)



②H1号住居址炉
検出状況(南より)



③H1号住居址遺物
出上状況(東より)





① H2号住居址全景（東より）



② H2号住居址カマド全景（南より）